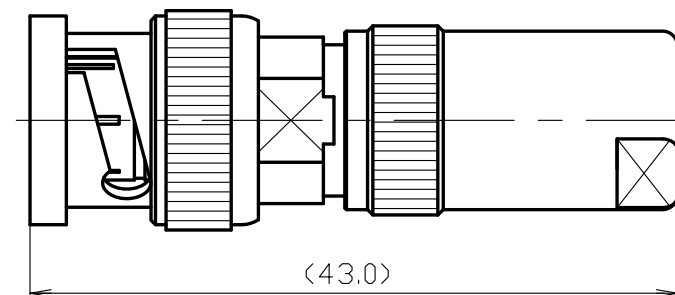
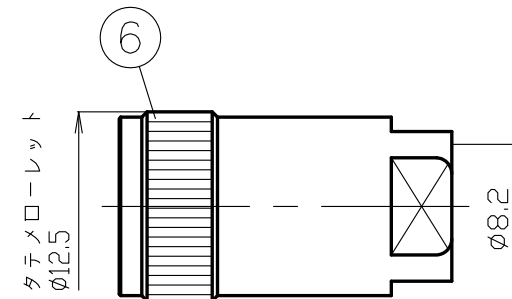
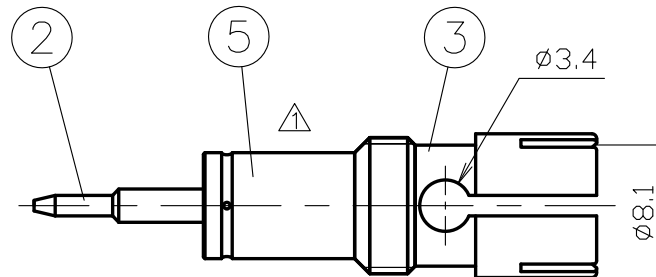


△6	誤記修正 材質:黄銅 → 鋼	2012.07.13	済
△7	誤記修正 数量:2 → 1	2012.07.13	済
△8	部品名変更 半円平ワッシャー → C-リング	2012.07.13	済
△9	部品名変更 防水ゴム → ガasket	2012.07.13	済
△10	外観図面化	2016.07.15	(特) 済
△11	RoHS表記 変更	2016.07.15	(特) 済

番号	変更・記事	日付	確認
△12	絶縁体C 削除	2001.12.07	済
△13	材質 デルリン→テフロンに変更	2001.12.07	済
△14	RoHS表記 追記	2012.03.06	済
△15	図面全面変更	2012.03.06	済
△16	社名変更	2012.03.06	済



番号	部品名	材質	数量	処理	備考
12	ブッシュ	サンブレンゴム	1	--	3Dケーブル接続時に使用
11	ガスケット	シリコン	1	--	
10	ウェーブワッシャー	SK5	2	Ni	
9	C-リング	鋼	1	Ni	
8	平ワッシャー	鋼	1	Ni	
7	接続スリーブ	黄銅	1	Ni	
6	締付ナット	黄銅	1	Ni	
5	絶縁体B	テフロン	1	--	
4	絶縁体A	テフロン	1	--	
3	ホルダー	黄銅	1	Ag	
2	コンタクト	黄銅	1	Au	
1	シェル	黄銅	1	Ni	

尺度	2/1
単位	mm
日付	2000.07.21

製 図 渡邊 '16.07.15 直弘	検 図 檜 '16.07.15 澤	承認 山 '16.07.15 本	確認 三 '16.07.15 村

RoHS Compliant [Cd ≤75ppm]

REMARKS BRASS: Cd ≤75ppm
PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

品 名	BNCP-117NA
図 番	S-0310671-01

仕 様 書

品 名 BNCP-117NA

No. 0310184

図 番 S-0310671-01

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS C 5412
 2 定格電圧 AC 500V
 3 定格周波数 4 GHz
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.23 本	檜 12.01.23 澤	山 12.01.23 口

項 目	条 件	規 格
1 構造	添付図に示す (図番 S-0310671-01)	異常のないこと
2 形状		
3 材 質 仕上げ及び表示		
4 電	絶縁抵抗 DC 500V	1000MΩ 以上
5 気	耐電圧 AC 1500V 1分間	異常のないこと
6 的	接触抵抗 接触間の電圧降下は、約1KHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	3mΩ 以下
7 特		
8 機	互換性 規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9 械		
10 的	結合部接続強度 軸方向引張力 約245Nを加えたとき	接続スリーブに異常のないこと
11 特		
性		

GKQM-19-1


	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 23
2		
3		

BNCP-117NA 取付仕様書

適合ケーブル

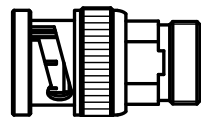
3D-2V,3C-2V,5D-2V,5C-2V,5C-FB,S-5C-FB,EM-3D-2E,

部品構成

EM-3C-2E,EM-5D-2E,EM-5C-2E,EM-5C-FB,EM-S-5C-FB 

図番
S-0310671-01

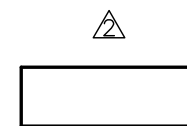
製図	検図	承認	確認
 '22,02,08 澤	 '22,02,08 原	 '22,02,08 本	 '22,02,08 村



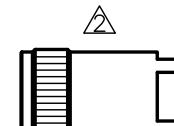
シェル



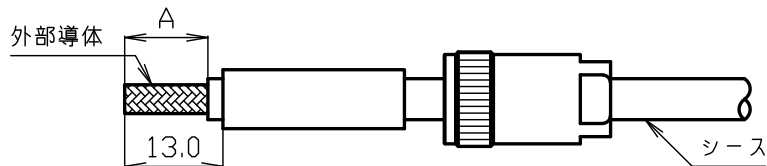
ホルダー




ブッシュ

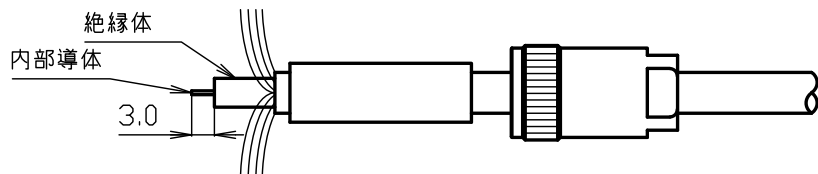






締付ナット



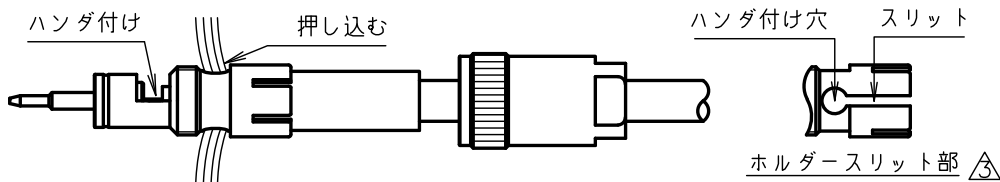
1  同軸ケーブルへ締付金具、ブッシュの順で通し、シースを寸法Aで切り取る。
*ブッシュは3D/3C系ケーブル接続時に使用、5D/5C系ケーブルには使用しない。

	3D/3C系ケーブル	5D/5C系ケーブル
A	11.0	14.0

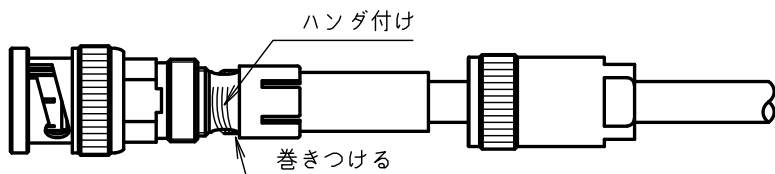



番号	変更・記事	日付	確認
	適合ケーブル追記、部品構成順番変更	2022.02.08	
	1、4 説明文変更、3 図追加	2022.02.08	

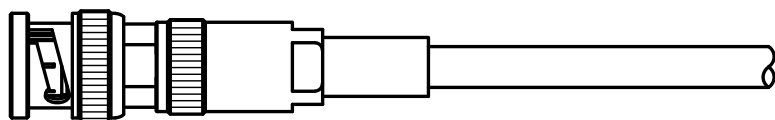
2 外部導体をほぐし、2等分により分け、絶縁体を図中の寸法で切り取る。



3 ホルダーのハンダ付け穴(2カ所)に通じるスリットへ振り分けた外部導体を通しながら中心コンタクトに内部導体が入るように、ホルダーを装着する。



4  より分けた外部導体をホルダーに巻きつけて両側共、ホルダーと外部導体が付くようにハンダ付けをし、シェルをホルダーに装着する。(この時、ハンダが盛り上がらない事。)
*ハンダを付けすぎた場合、余分なハンダをカッター等で削って締付ナットが入るように調整する。



5 締付ナットをスパナ等で締め付けて作業を完了する。